

## 大阪維新の会

[発行元] 大阪維新の会  
〒564-8550 吹田市泉町 1-3-40  
吹田市役所内 大阪維新の会控室  
TEL. 06-6337-6927



### 令和6年度9月定例会における市民生活に関わる主な審議内容

- 歩道の幅で安心な通勤・通学路へ！ (予算額：2,420万5千円)  
上の川周辺で歩道の幅を広げ、住民誰もが安心して歩ける街づくりを目指します。
- 自転車用ヘルメットで安全を守る！ (予算額：205万9千円)  
自転車用ヘルメットの購入費を補助。安全な通勤や通学などをサポート。
- 子どもの悩みをしっかりサポート！ (予算額：542万3千円)  
教育相談事業の拡充により、子ども達の学びと心のケアをより充実させます。
- 統合記念行事で新しいスタートを皆で応援！ (予算額：418万9千円)  
山田第五小と第三小の統合に伴い、新たな学校としての備品や式典をサポート。
- 安心して預けられる保育施設を拡充！ (予算額：2億1,691万6千円)  
働くお父さん・お母さんを応援するため、私立保育施設の整備を進めます。
- 忙しい保護者をサポート！ 幼稚園でも一時預かりが可能に！ (予算額：3,200万円)  
幼稚園型保育施設における一時預かり事業の開設準備を進めます。

### ※ 奨学基金条例廃止案は継続審査に！

吹田市が検討していた『奨学基金条例の廃止』の条例案は更なる議論が必要とされ、次回の定例会に向け継続審査となりました。市の奨学金制度は複数の学生が利用している制度です。廃止に向けた今後の議論に注目し、皆さまのご意見をお寄せください。

令和6年9月定例会は、9月4日(水)に開会し、10月2日(水)に閉会しました。

次回の11月定例会は、11月26日(火)より開催予定となっております。

### 小学校給食費無償化の継続を求める決議案を提案

可決

物価高騰に対する緊急的な経済支援策として、令和5年度は通年で小学校給食費の無償化が実施されていましたが、令和6年度は4月から9月までの半年間のみは無償化となっております。

しかし、令和6年7月の全国の消費者物価指数は、対前年比、対前月比ともに上昇しており、市民生活の厳しい状況は変わらず給食費を補助する特段の事情が解消したとは言えないことから子育て世代の家計の負担を少しでも軽減するため、小学校給食費の無償化を継続する必要があると考え、令和5年度同様に、小学校給食費の無償化を継続するよう強く求め、「小学校給食費について令和6年(2024年)10月以降の半年間も無償化を継続するよう求める決議」を大阪維新の会が提案し賛成多数で可決しました。

賛否については以下のとおりです。

※ 議長は賛否に加わっていません。

#### 賛成 [26人]

- ・大阪維新の会 [10人]
- ・日本共産党 [7人]
- ・公明党 [5人]
- ・市民と歩む議員の会 [2人]
- ・立憲民主党 [1人]
- ・参政党 [1人]

#### 反対 [7人]

- ・自民党吹田・無所属の会 [4人]
- ・吹田党 [3人]



### 万博における招待事業の在り方の再検討を求める

可決

大阪維新の会市議団として、「2025年日本国際博覧会児童・生徒招待事業」の在り方の再検討を求める意見書を大阪府に対して、日本共産党と共同で提案し、賛成多数で可決されました。

この意見書は、万博に対する不安や心配、懸念されている諸課題についての解決を求める様、再検討を促す内容となっております。現状では、救護室の環境整備、移動手段の確保や混雑回避、開幕前の下見などの課題について、実施主体の大阪府教育庁は検討中としており、今後不安等を払拭する施策が明らかになると考えていますが、吹田市の児童・生徒の一層の安全が確保された上で万博へ招待してもらえるよう求めます。

また、同事業では引率する教員の負担が大きいとされています。特に小学校低学年を受け持つ教員の負担などは、すでに様々な指摘がされており、何らかの対策は必須であると考えます。地元大阪で開催される万博を児童・生徒の安全を最大限確保し、安心して楽しめると同時に、教員の負担軽減にも努める必要があります。

我々、大阪維新の会市議団は、万博の開催意義には賛同し、大いに期待していますが、それには多くの方が安心して楽しめることが前提であると考えます。万博は国家事業だからと、手放して賛同することなく、吹田市の将来のある児童・生徒に対して、安心して夢と希望を持って参加してもらいたいと考え、府に対して意見書を提出しています。

# 吹田市内で 電話による詐欺が多発!!

## 詐欺被害防止のためには 固定電話対策が有効です!

在宅中でも 留守番電話に設定を



防犯機能の付いた 電話機の活用を



65歳以上の方へ 防犯機能付電話機等の 購入費用を吹田市が補助



担当地区：山一・北山田・西山田・山三・山五

しみず りょうすけ 清水 亮佑

健康福祉常任委員会 [委員]  
議会広報委員会 [委員]

## 代表質問

### Q 本年10月以降の小学校給食費無償化を求む

我が会派は、本年2月と5月の代表質問でも小学校給食費無償化の延長を求めてきたが、市長は物価の上昇は緩やかになっている等を理由として、延長するお考えはないようだが、現在でも物価の高騰は続いている。改めて10月からの半年間の無償化の延長を求める。

### A 市長 答弁

給食費の無償化を継続する特段の事情は解消されつつあると考える。そのため本市では10月以降、小学校給食費の無償化を延長せず、原則通り保護者負担とする。

意見：市長のお考えが変わらない答弁を受け、半年間の給食費無償化の延長を求める決議案を提出しています。

### Q 南海トラフ地震対策について

南海トラフ地震への対応強化について、本市として新たな防災対策支援策を検討しているのか、具体的な計画や進捗状況について答弁を求む。市民の安全を守るため、実効性のある防災対策を早急に実施する必要があると考えるが、現状の取り組みや今後の方針は？

### A 危機管理監 答弁

施設運営において課題やニーズの把握に努め、他市の先進事例を研究し、必要な支援策を検討していく。

意見：吹田市内では洪水被害をCGで体験できるリアルハザードビューアを導入している。有効活用を求む。

### Q 人材確保支援について

教育、保育、福祉施設における人材確保のため、養成校と連携し、就職フェアの開催を要望する。これにより、将来の人材を直接育成し、地域の需要に合った人材確保を進めることができると考える。特に保育や福祉の分野では、現場の人材不足が深刻化しているため、早急な対応を求む。

### A 児童部長 答弁

取り組み内容は検討中のため、現時点では未定ですが、就職フェアの開催や出展への支援を一つの可能性として検討している。

意見：養成校と連携して進めるよう要望する。

